



栃木県立小山北桜高等学校

全
日
制



～見つけよう自分 叶えよう夢～

所在地 〒323-0802 小山市東山田448-29

電話 0285-49-2932

FAX 0285-49-0908

URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/oyamahokuo/nc2/>

創立 大正7年

課程 全日制課程

設置学科 食料環境科・建築システム科・総合ビジネス科・生活文化科

生徒数 450名（男子272名 女子178名）

（令和3年5月1日現在）

利用交通機関 小金井駅東口から路線バス約10分

I 学校の概要

1 沿革

大正7年：小山町立小山農商補習学校として創立

昭和47年：県立小山高等学校から農業に関する学科を分離・独立し、栃木県立園芸高校として現在地に開校

平成8年：総合選択制専門高校に学科再編し、小山北桜高等学校と改称

平成13年：開校30周年記念式典挙行 校訓を「寛・明・正」とする

平成21年：総合産業高校として学科再編

平成23年：開校40周年記念式典挙行

2 学校教育目標

心身ともに健全で地域産業の一翼を担う、志をもった指導的産業人を育成する。

3 目指す学校像

○総合産業高校として、産業全般の基礎的な知識・技術と各分野の高い専門性を身に付けたスペシャリストを育成する学校

○充実したキャリア教育をととして豊かな人間性や倫理観・規範意識を高めさせ、地域産業を担う人材を育成する学校

○豊富な学校・学科行事をととして集団の一員としての役割を自覚させ、主体的に行動する力を育成する学校

4 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標や目指す学校像を理解し、次の（1）から（3）までの全てに該当する生徒

（1）本校や志望する学科の特色を理解し、明確な目的意識をもって根気強く学習に取り組む意欲と基礎学力を有している生徒

（2）基本的な生活習慣が身に付き、学校や社会の秩序やマナーを守ることができる生徒

（3）部活動や学校・学科行事など、本校での諸活動に意欲的に取り組み、自己の向上に積極的に努めようとする生徒

5 本県初の総合産業高校

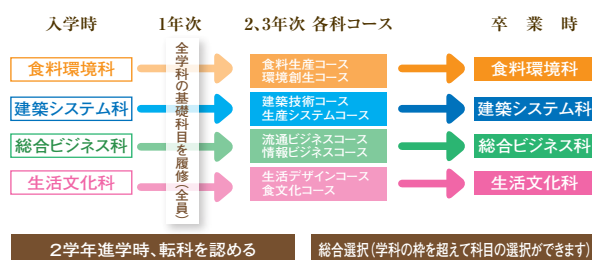
【生産から流通・消費までを一体として学び、総合的な知識・技能を習得できる高校】

広く産業全般について学ぶとともに専門性の深化を図るため、1年次では各学科の基礎的・基本的内容を全生徒が幅広く学びながら、産業全般にわたる基礎的知識の習得を目指し、2年次から各学科の学習内容を細分化し重点化させた類型（コース）に分かれ専門性を深めていく形態の新しいタイプの専門高校です。

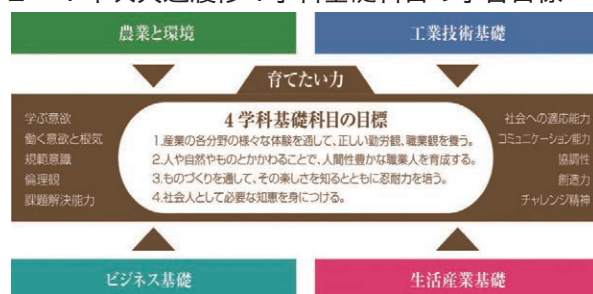
II 教育課程の特色・基礎科目の学習目標・学科・コース・特色ある取組・取得資格

1 教育課程の特色

・学科設置形態



2 1年次共通履修4学科基礎科目の学習目標



3 学科・コース

食料環境科

	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	共通	現代の国語			公共		数学Ⅰ	人間生活と科学		体育		保健	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎		環境と農業		情報と農業		工業基礎技術		ビジネス基礎		生活産業基礎		LHR		
2年	食料生産	言語文化			歴史総合		数学Ⅰ	生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ	総合実習			作物		果樹		野菜		植物バイオテクノロジー		生物活用		総合的な探究の時間	LHR			
	環境創生								総合実習					草花		造園計画		造園施工管理		造園植栽		測量									
3年	食料生産	国語表現			地理総合		数学A	化学基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ	課題研究			総合実習			果樹		野菜		農業経営		植物バイオテクノロジー		LHR				
	環境創生								課題研究				総合実習			草花		造園施工管理		造園植栽		測量									

建築システム科

	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	共通	現代の国語			公共		数学Ⅰ	人間生活と科学と		体育		保健	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎		工業基礎技術		工業情報		環境と農業と		ビジネス基礎		生活産業基礎		LHR		
2年	生産	言語文化			歴史総合		数学Ⅰ	物理基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ	生産システム実習					製図		機械工作		生産技術		工業情報数理		総合的な探究の時間	LHR			
	建築													建築技術実習			製図			建築構造		建築計画		建築構造設計							
3年	生産	国語表現			地理総合		数学A	化学基礎		体育			英語コミュニケーションⅡ	課題研究			生産システム実習			製図		機械工作		生産技術		技術		コンピュ ス テ ム	LHR		
	建築													課題研究			建築技術実習			製図		建築施工		建築法規							

総合ビジネス科

	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	共通	現代の国語			公共		数学Ⅰ	人間生活と科学と		体育		保健	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎			ビジネス基礎	情報処理	環境と農業と	工業基礎技術	生活産業基礎	LHR						
2年	ビジネス・流通・情報	言語文化			歴史総合		数学Ⅰ	物理基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ	ビジネスコミュニケーション	商品開発と流通	簿記			情報処理			マーケティング	総合的な探究の時間	LHR							
											ソフトウェア活用																				
3年	ビジネス・流通・情報	国語表現			地理総合		数学A	化学基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ	課題研究		総合実践			財務会計			原価計算	ソフトウェア活用	LHR								
									ネットワーク活用		マーケティング																				

生活文化科

	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年	共通	現代の国語			公共		数学Ⅰ	人間生活と科学と		体育		保健	音楽Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ			家庭基礎		生活産業基礎	生活情報産業	環境と農業と	工業基礎技術	ビジネス基礎	LHR							
2年	デザイン生活	言語文化			歴史総合		数学Ⅰ	生物基礎		体育		保健	英語コミュニケーションⅡ	生活情報産業	保育基礎又はファッション造形基礎					音楽理論又はファッションデザイン		服飾手芸	食文化	総合的な探究の時間	LHR						
	食文化								フードデザイン						住生活デザイン		服飾文化	栄養													
3年	デザイン生活	国語表現			地理総合		数学A	化学基礎		体育		英語コミュニケーションⅡ	課題研究	保育実践又はファッション造形					フードデザイン又は保育基礎		ソルフェージュ又は服飾文化		住生活デザイン	LHR							
	食文化								調理					服飾手芸又は保育基礎		食文化		食品													

4 特色ある取組・取得資格

食料環境科

- ・オリジナル商品の開発
(規格外農産物を利用したアイスクリーム など)
- ・地域の小・特別支援学校との交流活動
(栽培体験 給食食材提供 出前授業 など)
- ・各種環境保全活動への参加
(絶滅危惧種保護活動 渡良瀬遊水池湿地保全活動 など)
- ・小山市との包括連携協定による植樹されたオモイガワザクラの維持管理への協力
(挿し木及び苗木の育成 剪定作業 など)



取得できる資格

日本農業技術検定 初級バイオ技術者認定試験
危険物取扱者 ビジネス文書実務検定 (全商) フォークリフト技能講習
車両系建設機械 玉掛け技能講習 小型移動式クレーン技能講習
造園技能士3級 2級土木・造園施工管理技術検定 測量士補

建築システム科

- ・キャリア形成支援事業の実施
- ・建設業体験授業

取得できる資格

建築大工技能士3級 建築施工管理技術検定
危険物取扱者 第2種電気工事士 工事担任者DD 3種 計算技術検定
情報技術検定 品質管理検定 玉掛け技能講習
車両系建設機械運転技能講習 ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育
ドローン基本安全講習 足場組立特別教育



総合ビジネス科

- ・学科関連職場見学と専門学校見学
- ・地域連携、他学科連携による商品開発
(歴史とロマンのかんびょう街道パンフレット作成 かんびょうアイス)
- ・全商検定試験三種目1級合格者表彰 栃商研表彰 奨励賞
- ・令和元年度栃木県高等学校生徒商業研究発表大会【企業賞】
- ・令和元年度全国商業高等学校英語スピーチコンテスト (第3位)
- ・市内小学校との交流活動

取得できる資格

簿記実務検定 (全商) 全商1～3級
日商3級 珠算電卓実務検定 (全商) 1～3級 英語検定 (全商) 1～3級
ビジネス文書実務検定 (全商) 1～3級 商業経済検定 (全商) 1～3級



生活文化科

- ・地域連携、他学科連携による商品開発・学習活動
(小山和牛入りかんびょうカレーパン 小山評定開運焼き
校内樹木を利用した結城紬糸の染織 他)
- ・各種研修 (テーブルマナー、企業見学 他)
- ・家庭科技術検定
- ・各種コンクール入賞
- ・保育実習や障害者との交流学習の充実

取得できる資格

家庭科被服製作技術検定 (和服・洋服) 1～4級
家庭科食物調理技術検定 1～4級 家庭科保育技術検定 1～4級
ビジネス文書実務検定 (全商) 1～3級



Ⅲ 充実したキャリア教育の実践

1 キャリア教育の目標

充実したキャリア教育をととして、社会的・職業的自立に向けて必要とされる基礎的・汎用的能力を育成する。

2 具体的な指導目標

- ①コミュニケーションスキルなど人間関係形成能力を高めるとともに他者と協力・協働して社会に参画し社会を形成することができる力を育成する。(人間関係形成・社会形成能力)
- ②自己を認識し自らの思考や感情を律し主体的に行動できる力を育成する。(自己理解・自己管理能力)
- ③生活の中で課題を発見し、改善の為の計画を立て解決することができる力を育成する。(課題解決能力)
- ④「働くこと」の意義を理解するとともに、産業や職業・職種に関する視野を広げ、自分の適性を理解し自己を生かした将来を設計できる力を育成する。(キャリアプランニング能力)

3 具体的な取組

- ①普通教科における基礎学力の充実
- ②専門教科における知識・技術の習得、資格取得等による自己理解及び将来設計
- ③産業全般の理解 (産業人講演会他)
- ④キャリア教育関連事項での学習の深化 (各種特別活動と教科指導の横断的な指導)

IV 進路状況（過去3年間の主なもの）

大 学	日本大学 帝京大学 足利大学 日本工業大学 作新学院大学 足利工業大学 宇都宮共和大学 東京農業大学 平成国際大学 東洋大学 文星芸術大学 東京福祉大学 浦和大学 郡山女子大学 聖徳大学 杉野服飾大学
短 大	佐野日本大学短期大学 作新学院短期大学 宇都宮短期大学 帝京短期大学 國學院大學栃木短大
大 学 校	関東職業能力開発大学校 栃木県農業大学校 県央産業技術専門学校 栃木県中央産業技術専門学校
専 門 学 校 (県内のみ)	栃木県日産自動車大学校 宇都宮日建工科専門学校 宇都宮ビジネス電子専門学校 国際TBC 調理・パティシエ専門学校 国際テクニカル美容専門学校 足利デザインビューティ専門学校 国際テクニカルデザイン自動車専門学校 国際TBC看護専門学校 宇都宮歯科衛生士専門学校 栃木県美容専門学校 大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校 日本ホテルスクール専門学校
就 職	日産自動車 いすゞ自動車 日野自動車 丸信化工 足利銀行 森永製菓 ヤマザキビスケット 誠和 滝沢ハム 小平産業 UACJ押出加工小山 ユニプレス IJT 五十鈴関東 文化シヤッター セッツカートン 山九 トナミ運輸 西濃運輸 日本貨物鉄道 小松電業所 廣澤精機製作所 木の花ホーム 土屋ホーム 桧家住宅 小平興業 コジマ たいらや カスミ とりせん カワチ薬品 友志会 ひととのやカントリー倶楽部 [その他] 近隣工業団地 造園業 建設業 サービス業 販売業 公務員等

V 特別活動等の紹介

1 特色ある学校行事

「農業と環境」における田植え（1年生）球技大会 インターンシップ（2年生）収穫祭 北桜祭 修学旅行（2年生）生徒研究発表会

2 部活動

運動部	野球部 ウエイトリフティング部（男女） バドミントン部（男女） バレーボール部（女子） バスケットボール部（男女） テニス部（男女） サッカー部（男子） 剣道部（男女） 柔道部（男女） 卓球部（男女） 陸上競技部（男女）
文化部	科学部 国際理解部 写真部 美術部 吹奏楽部 軽音楽部 yosakoiソーラン部 農業科学部 産業システム部 JRC部 ビジネス研究部 生活文化研究部

部活動の成績：ウエイトリフティング部（インターハイ・関東大会出場）

VI 特色選抜について

1 定員の割合

食料環境科 20%程度 建築システム科 20%程度 総合ビジネス科 20%程度
生活文化科 20%程度

2 出願するための資格要件

次の（1）から（3）までの全てに該当する生徒

- （1）本校の特色や志望する学科の学習内容を理解し本校を強く志望する者で、ルールを守る、時間を守る、自らあいさつするなどの基本的生活習慣が身に付いている者
- （2）根気強く学習活動に取り組むことができ、将来の明確な目的に向かって努力を惜しまない者
- （3）継続的に部活動等に取り組んだ、あるいは意欲的に諸活動に取り組んだ経験を持ち、本校での部活動や諸活動に積極的に取り組める者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度（各専門学科に関する口頭試問を含む。）
作 文	時間40分 字数400字程度

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 調査書の点数化されない部分については、資格要件に該当するものを段階評価する。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

・第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の70%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は受検者の70%以内にある者）で、【資料の取扱い】の3及び4の評価が良好で、特に資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

・第2次審議

第1次審議において、合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。